

## - 第1回日タイ地域公共交通ワークショップ

- 地方における地域公共交通サービスの持続可能性

日本とタイでは、経済・交通を取り巻く状況など様々な違いがあるものの、地域公共交通においては、サービスの持続可能性、運転士不足、地域住民の移動手段の確保など、共通する課題も見られます。

本ワークショップは、両国における地域公共交通の現状や取組を共有し、相互理解を深めるとともに、こうした課題への対応に向けた継続的な協力の出発点とすることを目的として開催します。

日本時間

タイ時間

## プログラム

15:40 - 15:50

13:40 - 13:50

## 開会挨拶等



宿利 正史

運輸総合研究所  
会長

Rungsun RERKNIMITR

チュラロンコン大学  
副学長

16:00 - 16:10

14:00 - 14:10

## 来賓挨拶



Arkhom TERMPITTAYAPAISITH

元財務大臣、元運輸大臣

梶原 徹

在タイ日本国大使館 公使

Sorapong PAITONPHONG

運輸省陸上交通局長

16:10 - 16:40

14:10 - 14:40

## 基調講演

Saksith  
CHALERMPONGチュラロンコン大学  
交通研究所長

宇都宮 浄人

関西大学経済学部  
教授

16:40 - 18:35

14:40 - 16:35

## 報告及び議論



室井 寿明

運輸総合研究所  
研究員Patanapong  
SANGHATAWATANAチュラロンコン大学  
交通研究所 所長補佐

14:40 - 16:00 報告1-4

16:00 - 16:35 議論 2

Somchart  
WATTANAKLA

チェンマイ 県副知事



富永 隼行

熊本県企画振興部長

18:35 - 18:45

16:35 - 16:45

## 閉会挨拶



奥田 哲也

運輸総合研究所専務理事・  
アセアン・インド  
地域事務所長Saksith  
CHALERMPONGチュラロンコン大学  
交通研究所長

日時： 2026年6月19日(金)

15:30-18:45 (日本時間)

13:30-16:45 (タイ時間)

会場： チュラロンコン大学 教育学部1階  
アンパイ・スジャリットゲン・ルーム言語： オンラインにて同時配信 日・タイ同時通訳  
※6月18日(木)までお申し込みください申し込み  
はこちら

【会場】



【オンライン】